

# 令和4年7月の活動日記

7月1日（金曜日） WEST EXPRESS銀河の宝塚駅停車に伴うおもてなし



「兵庫デスティネーションプレキャンペーン」が開催され、この取り組みの一環として、7月1日（金）～7月3日（日）の3日間、観光列車「WEST EXPRESS銀河」が「大阪～城崎温泉間」を特別運行されました。

「兵庫デスティネーションキャンペーン」とは、兵庫県、観光関係団体、事業者などを含む兵庫デスティネーションキャンペーン推進協議会とJRグループが一体となって令和5年7月～9月に行われる誘客キャンペーンです。今年は本番に先駆けてプレキャンペーンが行われ、JR宝塚駅が観光列車「WEST EXPRESS銀河」の停車駅となっていることから、駅ホームや車内で乗客の皆さまに宝塚市の魅力をお伝えするおもてなしを行いました。

駅ホームでは、子供たちによる手旗や県職員や駅員・市職員などによる横断幕など地域一体となったおもてなしを行うことで歓迎の意を感じていただけるようPRをいたしました。また、市長として私自身が観光大使サファイアとともにJR丹波篠山口駅まで観光列車に乘車し、次の旅では宝塚市で夢の続きを楽しんでいただけるよう乗客の方お一人お一人にお声がけをし、魅力の発信に努めました。今後もさらに多くの方に宝塚市へお越しいただけるよう情報発信や市内の魅力向上に、より一層努めてまいります。

7月7日（木曜日） 宝塚市老人クラブ連合会七夕研修会（役員研修会）懇親会



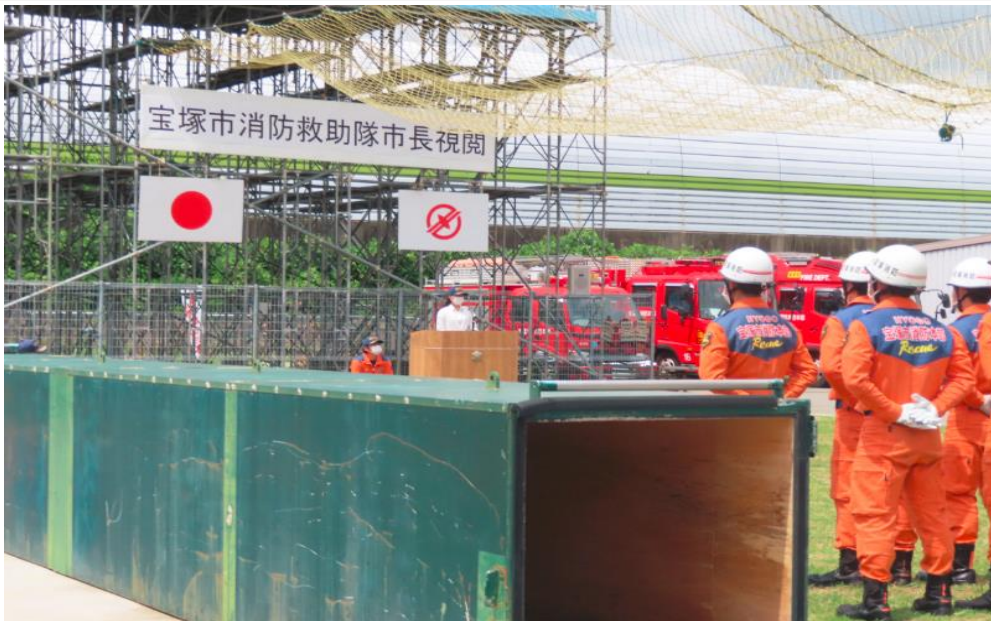
ホテル若水で開催された令和4年度宝塚市老人クラブ連合会の七夕研修会（役員研修会）にご招待いただき、懇親会前のご挨拶をさせていただきました。

宝塚市老人クラブの皆様は、ひとり暮らしの高齢者や子どもたちの見守り活動、地域の清掃をはじめとするボランティア活動を通して、地域の居場所づくりをしてくださっています。

本市としまして、同クラブのご支援ご協力をいただきながら、人と人との繋がりが切れない幸せに暮らせる地域社会を実現してまいります。

# 令和4年7月の活動日記

7月11日（月曜日） 宝塚市消防救助隊市長視閲



7月23日（土）に兵庫県広域防災センターにて開催される第50回消防救助技術近畿地区指導会に本市から14名の隊員が出席します。本日は宝塚市消防救助隊が訓練している様子を視察しました。

指導会に向けて、4月から消防救助隊特別強化訓練を実施しています。指導会の当日に、日々の訓練成果を最大に発揮して頂きたいと思っております。

また、近年、災害形態が多様化していく中で、各種災害を想定して日々訓練に取り組んでいます。災害に強く、安全でいつまでも快適に住み続けることができるまちづくりを目標にし、今後も努めてまいります。

7月16日（土曜日）第1回「OPEN！みんなで話そう！やまさき市長とともに」



男女共同参画センターにて、令和4年度第1回「OPEN！みんなで話そう！やまさき市長とともに」を開催しました。今回のテーマは、「わかりやすい庁舎案内について」です。

宝塚市役所本庁舎は、建築家・村野藤吾氏の作品で、非常に価値のある建築物です。唯一無二の建築物を尊重しつつ、新庁舎の建設に合わせて、本庁舎の案内表示も見直していくため、皆様から様々なご意見をお聞かせいただきました。

正面玄関や、目的の部署に行くまでの経路が分かりにくいとお声を頂き、改善案として「部署ごとにエリアで色分けをする」「建物全体が把握出来るようなエリアマップを設置する」など、貴重な意見をたくさんいただきました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。市民の皆様にとってより使いやすい庁舎となるよう、庁舎案内の改善に取り組んでまいります。

# 令和4年7月の活動日記

7月19日（火曜日）TIFA第11回「サマーコンサート」



ソリオホールで、宝塚市と宝塚市国際交流協会の共催により、第11回サマーコンサートを開催しました。このコンサートは、宝塚市立国際・文化センターで日本語を学習されていた外国人演奏家の方々が、お世話になった宝塚市国際交流協会の先生方に感謝の気持ちを表すため、演奏会を開催されたことが始まりとされています。

3年ぶりの開催となるサマーコンサートは、たくさんの観客で熱気に溢れていました。本市の国際交流、文化交流のイベントとして、このコンサートをきっかけに、音楽を通じた交流の輪がより一層広がることを願っております。

7月23日（土曜日）宝塚国際室内合唱コンクール



ベガ・ホールで、宝塚市と宝塚市文化財団、同コンクール委員会の共催により、第37回宝塚国際室内合唱コンクールの表彰式を開催しました。このコンクールは、少人数による室内合唱の普及と、音楽を通じた国際交流の推進を目的に1984年から開催してきましたが、新型コロナウイルスの影響で一昨年は中止、昨年は国内団体のみの出場で開催しました。今年もコロナ禍での開催となり海外団体の来宝はかありませんでしたが、初めて設けたオンライン部門で、香港とインドネシアの2団体が優秀賞を受賞しました。

会場では22の合唱団が、マスクをしながらも、心に響く歌声を届けてくださいました。感染対策をしながら努力と工夫を重ねて練習に励んでこられた皆様や開催に向けてご尽力された皆様に敬意を表します。小さくても響きが良いと定評のあるベガ・ホールから宝塚の名を世界に発信するこのコンクールを通して、これからも、合唱の素晴らしさをお伝えしていきたいと思っております。

# 令和4年7月の活動日記

7月31日（日曜日） 宝塚ダリア園イベント「ダリア園感謝祭」



宝塚市北部の上佐曽利地区にある宝塚ダリア園を、「ダリア園感謝祭」の開催にあわせて訪問しました。ダリア園の運営を行う佐曽利園芸組合の小西昌治組合長からは、7月29日の誕生花がダリアであることから、毎年直近の日曜日を「ダリア園感謝祭」としてイベントを開催しているとお話を伺いました。また、同日は入園料が無料となるほか、黒枝豆をはじめ、上佐曽利地区で収穫された新鮮な野菜の販売や、水槽に浮かべたダリアを割り箸で作った釣り竿で釣り上げる「花釣り」ブースもあり、開園直後から多くの方々が来られていました。

真夏の日差しが降り注ぐ中、老若男女問わず多くの方が、ダリアの花摘みを楽しんでいらっしゃる姿を見て、市花である「ダリア」が多くの方に親しまれていることを実感いたしました。

同園では約300種ものダリアが鑑賞でき、夏季（7月中旬～8月上旬）のほか、秋季（10月上旬～11月上旬）にも開園します。今後も佐曽利園芸組合と協力しながら、ダリア生花の装飾イベントの開催等を通じ、ダリア生産の歴史や、ダリアや園の魅力を市内外に発信してまいります。